

第7 2期 統合方針

基本理念

日本紙工業は「誠意・創意・実践・行動」を基本理念として、経営力・技術力を高め、地球環境に配慮し、全ての利害関係者の期待とニーズに応えるため、常に改善のための努力を惜しまず、信頼される最高のパートナーを目指します。

基本方針

生産活動に関わる法令・規制要求事項及び当社が同意するその他の要求事項を遵守する。

顧客満足の上昇及び環境保全を目的とし、統合マネジメントシステムの継続的改善を図り、効果的かつ効率的な活動をする。

統合目標を設定し、関連する部門へは段階的伝達を行う。以下の取り組みを重点項目とし、意図した結果を達成するための改善活動を適宜行う。

【重点項目】

- ・ 適正販売価格での販売による収益改善、新規拡販（販売㎡アップ案件の獲得）への取り組み強化。
- ・ 物流 2024 年問題への対応。（顧客へのお願い、生産体制の見直し、荷役作業・配送方法の見直しなど）
- ・ T F P 向上のための生産体制改善。（ロット集約、標準色への集約交渉、工場移管、供給先・代替品の見直し、製造方法など）
- ・ 全数ロットアウトクレームの削減。
- ・ 5 S の徹底に努め、清潔な職場環境を整備する。
- ・ 労災発生防止対策の強化（非定常作業の見直し）。
- ・ 工場内生産管理システムの円滑な導入と運用。（湖西、袋井工場）

統合マネジメントシステムを運用する上で必要な教育・訓練を実施し、社員の知識・技能の向上、環境保全への理解を深める。

利害関係者をはじめ、一般の人に対して、この統合方針を公開する。

2024年4月1日改訂発行

代表取締役社長 高橋秀治



NIHONSHIKOGYO
CORRUGATED BOARD AND CARTONS